

栃木県立茂木高等学校剣道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。高温による熱中症、怪我等の防止に努める。 ○高校総体栃木県予選等各種大会で、健闘する。 ○活動をおして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の礼儀作法、規律の徹底を図る。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術・競技力の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的として、対外試合や合同稽古を行う。 ○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。 ○上記事項はコロナウィルス等の感染症に十分留意して行う。感染リスクを下げるため、活動の工夫や縮小も考慮する。	
休養日	○原則として、毎週水曜日、日曜日を休養日とする。（大会日程や生徒の活動、学校行事に応じ、平日にも休養日を設ける。） ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中は休養日を柔軟に設定し、休養日が連続するよう配慮する。 ○平日も活動全体をみて、適切な休養日を設けるよう配慮する。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として19時には完全下校とし、休業日は2時間半程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月	○関東大会栃木県予選	
6月	○インターハイ県予選会	
7月		
8月		
9月	○全国選抜剣道錬成会	
10月		
11月	○中部支部大会	
12月		
1月		
2月	○県高校新人大会兼全国選抜予選会	
3月		